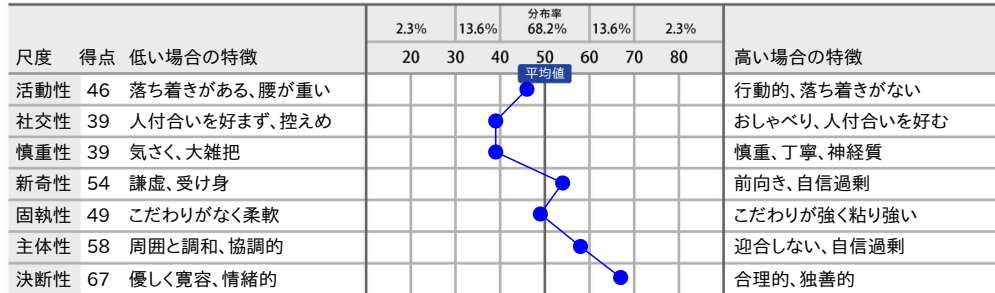
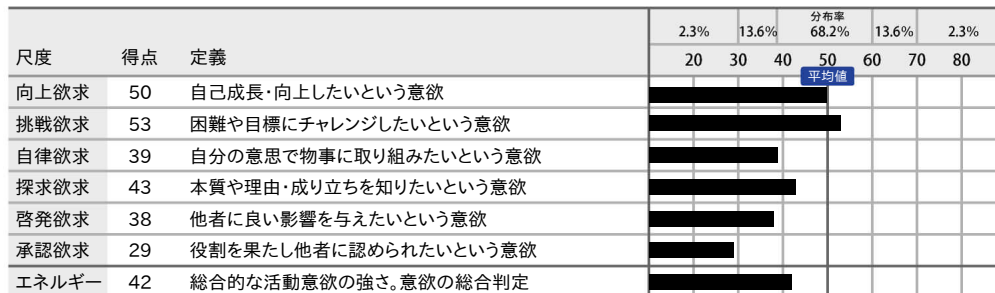


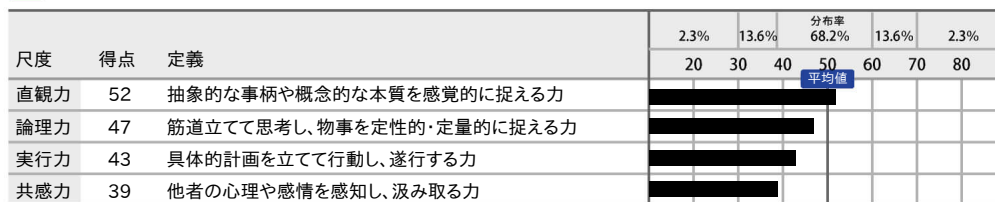
**1 性格の傾向** 性格の傾向を測定しています。とっさの反応や無意識の行動に現れやすい特徴です。



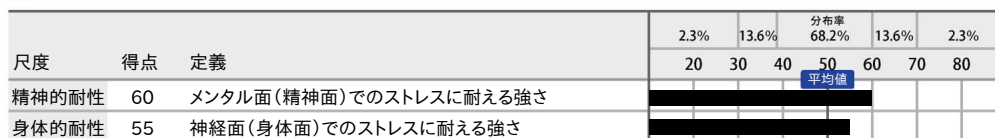
**2 意欲の傾向** 活動意欲の高さを測定しています。数値が高いほど、意欲的に仕事に取り組んだり、今後の能力開発の可能性が高い。



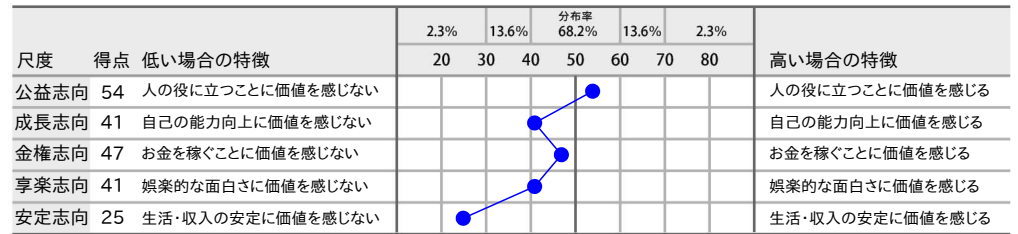
**3 思考力の傾向** 思考や意志、感覚、感情に基づく能力を測定しています。数値が高いほど、実務面での高度な能力発揮の可能性が高い。



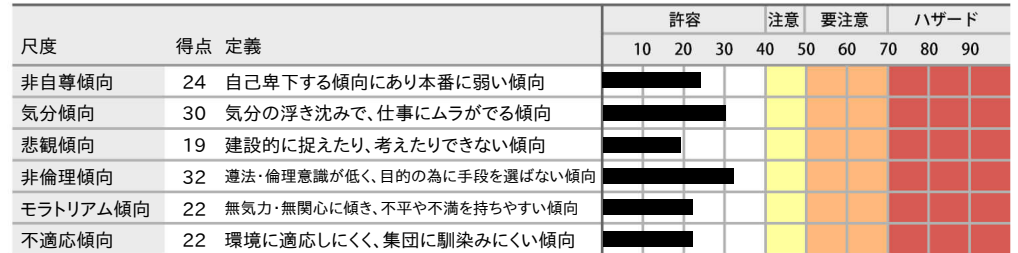
**4 ストレス耐性** ストレスへの感度・許容量を測定しています。数値が高いほど、ストレスに対して鈍感で、ストレス耐久力が高くストレスに強い



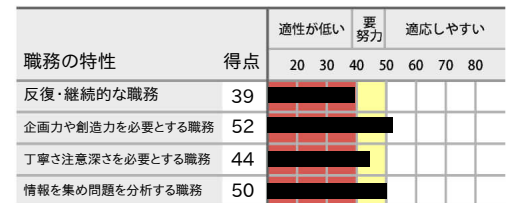
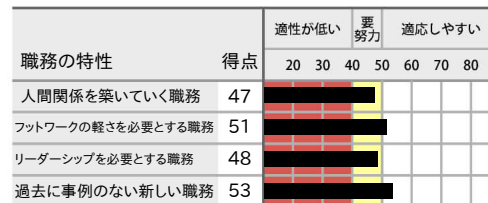
**5 価値観の傾向** 働くことに対する価値観を測定しています。本人にとっての働くことの意義や価値の傾向を表しています。



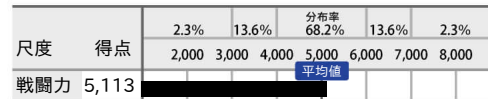
**6 ネガティブ傾向** 働く上でマイナス要因となる心理・情緒面の傾向を測定しています。数値が高いほど、仕事上の弊害やトラブルの可能性が高い。



**7 職務適性** 仕事する上で要求される個性や能力のタイプ別の適性(職務適性)を測定しています。数値が高いほど、適性が高い。



**8 戦闘力** 主要な資質要素を掛け合わせた総合力を測定し、ビジネスにおける戦闘力の高さを表します。



**9 虚偽回答の傾向** 虚偽と予測される回答の度合い。



**人物像および人材活用に関するコメント**

性格面が長所として現れると、意思が明確で決断力がある、実質的、飽きっぽくないといった面が見受けられる。一方で短所として現れると他者の意を受け入れず独善的、やや他者への配慮に欠ける、変化を嫌い不安性といった印象を与えることもある。精神面ではストレスに強めで、多少のストレスなら問題ない。また、身体面は神経がたくストレスで体調不良になりにくい。意欲や思考力面では長所として、チャレンジ精神があり目標に対して前向き、勤がよく飲み込みがよいといった傾向がでており強みといえる。意欲や思考力面での短所として、役割意識に欠け利己的、仲間意識が低く組織での協調性に乏しい、他者への気遣いや配慮に乏しい、計画性に乏しくルーズといった傾向がでている。性格や意欲、能力、価値観等から総合的に鑑みて、新規事業といった、状況に応じて判断し不測の事態にも柔軟な対応が求められる前例や事例が無い新しい仕事で、能力発揮できる可能性がある。また、事業企画や商品企画といった新しく何かを生み出すような仕事で、能力発揮できる可能性がある。